

土砂災害に備えて

お問い合わせ先

西目屋村役場 総務課
 青森県 中南地域県民局地域整備部 河川砂防施設課
 青森県 県土整備部 河川砂防課

電話番号0172-85-2111
 電話番号0172-32-1131
 電話番号017-722-1111

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限に食い止められるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。

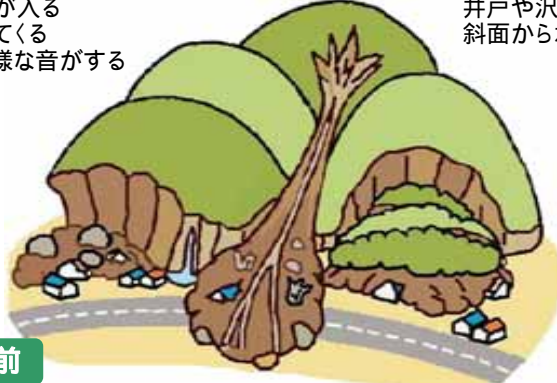
土砂災害ハザードマップ(防災地図)は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区の避難場所などを示した地図です。また、このような場合には浸水被害なども生じる可能性があることから、これらの危険性のある箇所についても示しています。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、テレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。いざというときに備え、あなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。

なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

平成24年3月 西目屋村

土砂災害の種類と前兆

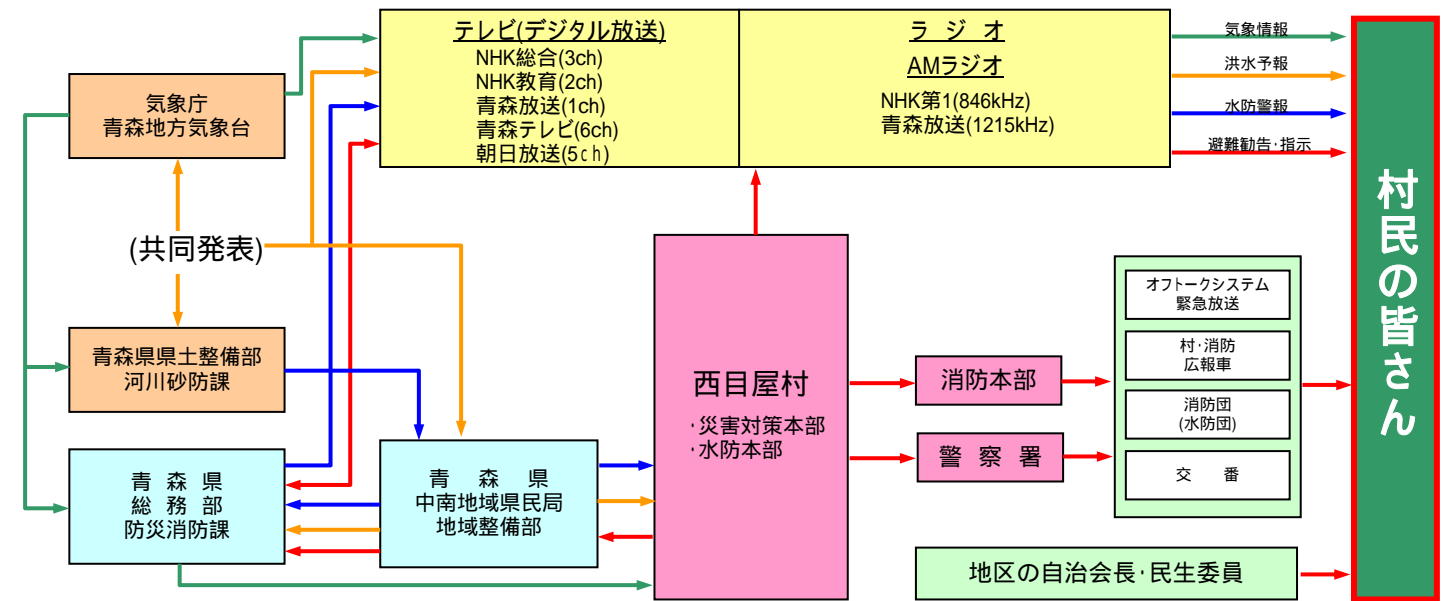
土砂災害の3つのタイプ		こんな前兆には要注意!	
がけ崩れ	大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。	がけ崩れの前 がけからの水がにごる がけに亀裂が入る 小石が落ちてくる がけから異様な音がある	地すべりの前 地面にひび割れができる 井戸や沢の水がにごる 斜面から水がふき出す
土石流	谷や斜面に堆積した土砂が、大雨によって水といっしょに一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいので、甚大な被害をもたらします。		
地すべり	比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、地下水などの影響によって斜面全体がゆっくりと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑り出すこともあります。		

西目屋村における土砂災害などの主な発生状況

西目屋村周辺では、過去に繰り返し風水害などに襲われています。西目屋村地域防災計画から抜粋

西暦	年月日	災害種別	災害状況
1958	昭和33年8月12日	集中豪雨	建物関係: 流出家屋3戸 半壊家屋2戸 床上浸水10戸 床下浸水21戸 土木関係: 流失橋11ヶ所 道路崩壊19ヶ所
1977	昭和52年8月5日	集中豪雨	建物関係: 床上浸水6戸 床下浸水41戸 土木関係: 道路崩壊16ヶ所
1991	平成3年9月28日	台風19号	建物関係: 半壊家屋1戸
1997	平成9年5月8日	集中豪雨	建物関係: 床上浸水2戸(非住家) 土木関係: 土砂崩壊2ヶ所 その他: 村内全域電話不通

気象情報や避難情報の伝わり方



いざというときに備えて、地区の連絡網などをもう一度確認しておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト		<あなたの命を守るために>		
飲料水(ペットボトル)	雨具	万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や渓流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。		
乾パン	ヘルメット			
缶詰	軍手			
粉ミルク	懐中電灯			
医薬品	ろうそく			
常備薬	マッチ			
貴重品	携帯ラジオ			
下着類	電池			
セーター	缶切			
タオル	ナイフ			
常備品		西目屋村指定避難所(田代地内)		
インスタント食品	消火器	施設名	所在地	電話番号
飲料水(ペットボトル)	固形燃料	西目屋小学校 体育館	田代字稲元196	85-2325
		西目屋中学校 体育館	田代字稲元121-1	85-2260
		中央公民館	田代字稲元143	85-2858

災害の状況に応じて避難先が安全か十分に確認しましょう

わが家の防災メモ

わが家の安全な避難場所					
最寄りの指定避難所					
家族が離ればなれになったときの集合場所					
家族の連絡先			いざというときの連絡先		
氏名	電話	メモ	連絡先	電話	メモ